

開催報告

出張講座

これからの時代の企業戦略&新しい従業員支援の形

とも家事セミナー

栃木県では、女性偏重となりがちな家事を男性もともに担い女性活躍の大きな推進力となるよう、家事啓発講座及び家事講座を実施。家族・夫婦をひとつのチームとして、初心者男性でも家事に積極的に楽しく取り組めるように実践も含めた内容となっており、参加者が和気あいあいと意欲的に取り組む様子がみられた。

開催情報

※ 複数企業から集まり、集合型にて開催

講師：タナカ タカコ 氏（料理研究家）

会場：ミナテラスとちぎ



～料理編～

第1部：家事啓発セミナー（10分）

- ・家事分担の必要性(社会的背景)
- ※1部のみ 株式会社ワークエントリー 小田林 担当

第2部：お料理セミナー座学編（20分）

- ・おいしく時間節約のお料理のコツ

第3部：お料理セミナー実践編（60分）

- ・いわし缶を使った簡単・節約サラダ
- ・厚揚げと小松菜の麻婆炒め
- ・バナナ蒸しパン

講座開催

7月31日(水) 14:00～16:00 参加者:10人



第1部では、テキストをみながら日本の男性の家事・育児時間の現状の説明があり、改めて女性の負担が多い状況に、男女ともに担う必要性を参加者と一緒に確認した。

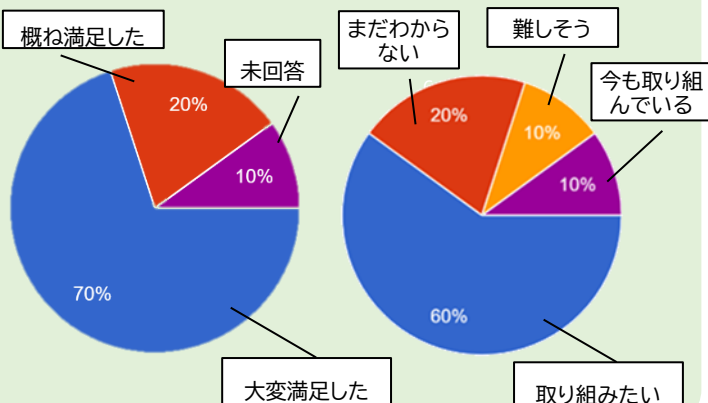
第2部では、時短のコツとして、洗い物を少なくする手法として、包丁ではなく調理用ハサミを使って調理をするといった紹介もあり、やってみたくいと受講者も意欲を示していた。

実践編では、こどもの夏休み中の日程ということもあり、親子での参加もあったため、こどもと一緒に作れそうなレシピ、こどもも喜びそうなレシピで、簡単サラダや炒め物、蒸しパンを作った。今回、親子で一緒に料理することで、家族で家事をすることの大切さ、楽しさも感じられた様子だった。異業種交流で、つながりも出来て、有意義な時間となった。

アンケート結果(一部抜粋)

1. 講座の満足度

2. 家事分担に取り組みたいか



参加者の声

- ・今回いつもと違う発想で家事を考えることができました。「手を抜くことも技術」という先生の言葉は響いた。手をかけるだけではなく、効率よく家事を行うことで、家族で楽しむ時間を作れる。妻より早く帰った日は家事をしたいと思う。
- ・料理はいつもしているが、今回は新しい材料を知ることができ、レパートリーが増えた。
- ・今回こどもと参加し、こどもがもっと自主性を持ってやってくれるようになるといいと感じた。一緒に家事をすることでこどもの自主性も育てたい。